

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------|----|---------------|
| ○事業所名 | 放課後等児童デイサービスきらり | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 12月 1日 | | 2025年 12月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 44 | (回答者数) 15 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 12月 1日 | | 2025年 12月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 1日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | (環境・体制整備) ・専門性のある職員への安心感 ・出迎えやカウンセリングによる心理的安心感 ・ICT環境の整備 | ・支援内容に応じた空間の使い分け ・非常勤含めた柔軟な配置 ・パネルタッチ・PC導入 ・カウンセリングの実施 ・個別・集団支援の役割分担 | ・新任職員の紹介機会(対面・紙面など) ・活動内容の“見える化”強化(何をしているか分からないという声あり) ・徹底した時間管理(ルール決め) ・職務に応じた役割の明確化と連携による時間の効率化 ・保護者面談がしやすい空間作りや、他スペースの2名利用 |
| 2 | (適切な支援の提供) ・丁寧なヒアリング ・複数専門職視点での計画作成 ・個別支援の質の高さ ・イベント・自己表現機会の豊富さ ・成長実感の声多数 ・「きらりが生活の一番の楽しみ」という声 | ・スモールステップ支援 ・来所時インタビュー ・個別+集団のバランス ・ケース会議 ・就労移行支援の連携 | ・「先生による差を感じる」→支援方針の統一強化、実践的な研修や定期的なケース共有の実施 ・「何をしているか分からない」→目的・ねらいの可視化 ・固定化が良い子への柔軟対応 ・自己表現の自由度拡大(作品の選択性、個別選択制) ・きらり側からの支援提案を増やす(教材研究開発) ・対人不安・思春期支援の強化 ・自立(働く力)を想定した支援の実施 ・職員全体と話せる機会の設計 |
| 3 | (関係機関や保護者との連携) ・送迎時の丁寧な伝達、定期面談、LINEの活用 ・ペアレントトレーニング、親の会開催 ・就労支援連携 ・地域イベント(マルシェ等) ・「親も変わった」「家族も救われた」という声 | ・タイマー管理で伝達時間確保 ・WISC提案など専門的支援 ・きょうだい支援 ・教育相談対応 | ・他職員との接点増加(児発管以外との接点が少ないという声) ・保護者会参加率向上策 ・情報伝達ツールの整理 ・イベント参加機会の周知 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | (情報伝達・説明の明確さ) ・利用料表記の誤解 ・HPやSNSの閲覧率が低く、情報が周知されていない ・活動内容が「分からない」という声 ・やりわり要望が拾われない | ・情報媒体が分散(HP・LINE・インスタ・会報・口頭) ・説明が口頭依存 ・要望受付窓口が明文化されていない | ・情報発信の一元化(情報格差を防ぐ) ・「これは自己負担が発生します」明確表記 ・要望受付の入口を明文化 |
| 2 | (書類・個人情報管理、非常時対応の理解度) ・書類の渡し間違い ・二重チェック体制が徹底されていない ・「分からない」という保護者回答あり ・訓練参加経験がない家庭もある | ・業務の時間的余裕不足 ・最終確認者の明確化不足 ・文書配布中心 ・体験型説明が少ない | ・チェックリスト運用 ・管理責任の明確化 ・保護者参加型防災訓練 ・訓練参加機会の案内 ・定期的な理解度確認チェック |
| 3 | (外部連携の弱さ、体制整備・業務効率化) ・医療連携は該当児童がいらないが体制明確でない ・地域自立支援協議会参加が限定的 ・支援業務に時間を割くため、他業務の時間確保が難しい ・休憩や年休を取得しやすくする | ・内部支援の充実が優先され外部発信が弱い ・担当者依存 ・人員配置(曜日毎、職務毎)と通所計画の見直し ・アナログ業務の割合が高い | ・会議参加の役割分担(協議会への参加) ・他デイや他事業との情報共有、連携を深める ・医療連携の見える化 ・年休や休憩の取得しやすい人員配置(曜日毎、職務毎) ・通所計画等をふまえた体制想定 ・支援以外の業務の効率化を図る(アナログ業務の見直し) |

職員用

放課後等サービスきりり自己評価表（2025年度）

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善点・工夫している点など | 課題・今後の改善目標 |
|-------------------------|---|----|---------------|-----|---|--|
| 環境・ 体制整備 業務改善 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 2 | 3 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・他スペースの活用、またPCの活用等、狭いスペースを状況に応じて使用している。 ・スペースが狭いため机を動かすなどして工夫している。 ・机の配置やしきりをする事で、環境調整している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・個室がもう1か所あると嬉しい。保護者面談する場所がとれない時がある。 ・現状維持、もしくは、他スペースを1人ではなく2人ずつ使用できるように考えていく。 |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 4 | 2 | 0 | | |
| | ③ PCや教員などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な準備がされているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ④ 個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか | 4 | 2 | 0 | | |
| | ⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ⑦ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 5 | 1 | 0 | | |
| | ⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保や支援をしているか | 5 | 1 | 0 | | |
| | ⑩ 契約条件に見合った適切な勤務時間や休息などの体制は整備されているか | 5 | 1 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ年休希望がとれるようにしている。 ・また休題時間もとれるよう声掛けしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・対応で休題がとりにくいこともある。 ・年休や休題の取得しやすい人員配置（曜日毎、職務毎）を通所計画等をふまえて想定していく。 |

| 適切な支援の提供 | | | | | |
|----------|---|---|---|---|--|
| 11 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか | 6 | 0 | 0 | |
| 12 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 1 | 0 | |
| 13 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 0 | 0 | |
| 14 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 1 | 0 | |
| 15 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 6 | 0 | 0 | |
| 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等サービス計画を作成しているか | 6 | 0 | 0 | |
| 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | 0 | 0 | |
| 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 0 | 3 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 問題があった時や気になることはその日のうちに共有している。 翌日になることもある。 |
| 19 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | 0 | 0 | |
| 20 | 日常の支援の中でインタビュアーやカウンセラーを通じて、子供の実態把握に努めているか | 6 | 0 | 0 | |
| 21 | 定期的にモニタリングやケース会議を行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | 0 | 0 | |

・問題があった時や気になることはその日のうちに共有している。
 ・翌日になることもある。

・時間管理と役割を明確にした業務効率化を図る。基本的には後日に共有を行うが、退勤前の時間を上手く利用していく。

| | | | | | | |
|----|--|---|---|---|--|--|
| 22 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 6 | 0 | 0 | | |
| 23 | 市町村の研修やその他関係機関の会議等にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | 0 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修は日々の支援に時間が取られ、なかなか参加ができていない。 ・研修の時間を時間外でも可能とし、まずは責任者と専門職の最低限の情報収集の時間を確保していく。 |
| 24 | 学校や児童館等の諸施設との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 6 | 0 | 0 | | |
| 25 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 5 | 0 | 0 | | |
| 26 | 通所前や現在利用している療育センター、児童発達支援センターなど、関連機関とのあいだで情報交換・相互理解に努めているか | 5 | 0 | 0 | | |
| 27 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から就労支援事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 0 | 0 | | |
| 28 | 地域障害者自立支援協議会、自立支援センター等の会議・研修へ積極的に参加しているか | 1 | 3 | 1 | | |
| 29 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、カウンセリング・教育相談を通じて、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | 0 | 0 | | |
| 30 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 5 | 0 | 0 | | |
| 31 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 0 | 0 | | |

関係機関や保護者との連携

| | | | | | | | |
|------------|---|--|---|---|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | ⑳ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉑ | 保護者の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉒ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 1 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | ㉓ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉔ | 個人情報に十分注意しているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉕ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉖ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉗ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 6 | 0 | 0 | | |
| | ㉘ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | 0 | 0 | | |
| | ㉙ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等児童デイサービス計画に記載しているか | 5 | 0 | 0 | | |

保護者用

放課後等デイサービスきらり自己評価表（2025年度）

| チェック項目 | | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | 対応（対策） |
|---------------------|--|----|---------------|-----|----------------------------|--------|
| 環境・体制整備 適切な支援の提供 | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 9 | 2 | 0 | | |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 9 | 2 | 0 | | |
| | ③ PCや教員などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な配慮がされているか | 10 | 1 | 0 | | |
| | ④ 個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか | 10 | 1 | 0 | | |
| | ⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 11 | 0 | 0 | | |
| | ⑥ 個々の課題に即した課題や支援がなされているか | 11 | 0 | 0 | | |
| | ⑦ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 11 | 0 | 0 | | |
| | ⑧ 対外的な交流やイベント等により、子供たちの交流や自己表現の機会があるか | 9 | 2 | 0 | | |
| | ⑨ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 11 | 0 | 0 | ・半年に1回の懇談で色んな事が相談できて嬉しいです。 | |

| 保護者への説明等 | | | | | | | |
|----------|--|---|---|---|---|--|--|
| ⑩ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができていますか | 1 | 1 | 0 | 0 | ・中々参加はできませんが、保護者同士のツ ールがあるのは強いです。 | |
| ⑪ | 保護者に対して面談や、子育てに関する助 言等の支援が行われているか | 1 | 1 | 0 | 0 | | |
| ⑫ | 保護者の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支援 されているか | 7 | 3 | 0 | 0 | | |
| ⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか | 8 | 1 | 0 | 0 | | |
| ⑭ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| ⑮ | 子育ての支援になる様々な情報や工夫など を適宜紹介しているか | 9 | 1 | 0 | 0 | | |
| ⑯ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関 する自己評価の結果を子どもや保護者に対 して発信しているか | 8 | 2 | 0 | 0 | ・写真入りのお便りを見て楽しんでいきます。 ・もう少しインスタグラムなどに活動の様子 がアップされたらいいなと思います。 | ・インスタグラムの定期的な情報発信に加え、引き続き会報 等で活動の様子をお伝えいたします。 |
| ⑰ | 個人情報に十分注意しているか | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| ⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか | 1 | 0 | 0 | 0 | | |

非常時

| ① 対応 | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 8 | 1 | 0 | | |
|---------|--|---|---|---|-------------------|--|
| 満足度 | ⑳ 子どもは通所を楽しみにしているか | 9 | 1 | 0 | ・本人は行事を楽しみにしています。 | |
| | ㉑ 事業所の支援に満足しているか | 9 | 1 | 0 | | |

何かあれば自由にお書きください。

・いつもお話をきいてもらい、困りごとにも対応していただき、どの先生も笑顔で接して下さり、ありがとうございます。いろいろ行事もしていただき助かっています。

・いつも子どものために色々な対応をありがとうございます。